

〈専門領域名〉

精神科

専門研修プログラム名	川崎医科大学附属病院連携施設 精神科専門医研修プログラム																																														
連携施設群 (連携施設一覧)	高岡病院、赤穂仁泉病院、魚橋病院、まきび病院、万成病院、こころの医療たいようの丘ホスピタル、岡山県精神科医療センター、川崎医科大学総合医療センター、河田病院、慈圭病院、ももの里病院、わに診療所、倉敷仁風ホスピタル、広島市こども療育センター、下関病院、下関病院附属地域診療クリニック																																														
募集定員数	各年次 5 名	研修期間	3年間																																												
専門研修プログラムの概略	<p>1. 専門研修プログラムの内容(概略)</p> <p>原則、精神科1年目は当院で指導医の指導のもと、入院患者数名を受け持ち、OJT (On the Job Training)や症例検討会、臨床講義、カンファレンスなどを通じて、診断、薬物療法、修正型電気けいれん療法、精神療法、チーム医療、ソーシャルワークなどの精神科医としての基本的なスキルを身に付けていく。そして、遅くとも精神科2年目頃には、外来診療も指導医の指導のもと担当できるような実力を付けるようにする。当院の研修の特徴は、精神療法の研修が充実していることである。力動的な精神療法(精神分析的な精神療法)や認知行動療法などの体系的な精神療法の研修が受けられることはもちろんであるが、精神療法の基礎であり根幹であり最も実践的である支持的な精神療法を十分習得できる。</p> <p>2年目には、精神科救急輪番制を担当している単科精神病院で研修を行う。措置入院、医療保護入院などの非自発性入院症例や身体拘束、隔離など行動制限が必要な症例を経験し、精神科専門医と精神保健指定医の申請に必要な症例を経験する。3年目は、本人が将来専攻したい分野の指導が受けられる施設での研修を行う。</p> <p>希望する病院のポストに空きがあれば、研修する病院の選定については専攻医本人の希望が最優先される。</p> <p>このように様々な症例を経験することによって、精神科臨床医としての実力を高め、研修修了の翌年には精神科専門医と精神保健指定医の取得が可能となるようにする。</p> <p>2. 当専門研修プログラムの研修スケジュール</p> <p style="text-align: center;">主なローテーションモデル</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>標準コース</th> <th>リエゾンコース</th> <th>精神療法コース</th> <th>児童思春期コース</th> <th>老年期コース</th> <th>連携(地域研修)プログラム</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年目</td> <td>基幹病院 川崎医科大学附属病院</td> <td>基幹病院 川崎医科大学附属病院</td> <td>基幹病院 川崎医科大学附属病院</td> <td>基幹病院 川崎医科大学附属病院</td> <td>基幹病院 川崎医科大学附属病院</td> <td>基幹病院 川崎医科大学附属病院</td> </tr> <tr> <td>2年目</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td></td> <td>精神科救急輪番制病院 (単科病院)</td> <td>精神科救急輪番制病院 (単科病院)</td> <td>精神科救急輪番制病院 (単科病院)</td> <td>精神科救急輪番制病院 (単科病院)</td> <td>精神科救急輪番制病院 (単科病院)</td> <td>兵庫県内 または 広島県内の 医療機関</td> </tr> <tr> <td>3年目</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td></td> <td>単科病院</td> <td>大学附属病院 (川崎医科大学総合医療センター)</td> <td>基幹病院 川崎医科大学附属病院</td> <td>基幹病院 川崎医科大学附属病院</td> <td>日本老年精神医学会認定施設 (大学附属病院) (単科病院)</td> <td>兵庫県内 または 広島県内の 医療機関</td> </tr> </tbody> </table>						標準コース	リエゾンコース	精神療法コース	児童思春期コース	老年期コース	連携(地域研修)プログラム	1年目	基幹病院 川崎医科大学附属病院	基幹病院 川崎医科大学附属病院	基幹病院 川崎医科大学附属病院	基幹病院 川崎医科大学附属病院	基幹病院 川崎医科大学附属病院	基幹病院 川崎医科大学附属病院	2年目	↓	↓	↓	↓	↓	↓		精神科救急輪番制病院 (単科病院)	精神科救急輪番制病院 (単科病院)	精神科救急輪番制病院 (単科病院)	精神科救急輪番制病院 (単科病院)	精神科救急輪番制病院 (単科病院)	兵庫県内 または 広島県内の 医療機関	3年目	↓	↓	↓	↓	↓	↓		単科病院	大学附属病院 (川崎医科大学総合医療センター)	基幹病院 川崎医科大学附属病院	基幹病院 川崎医科大学附属病院	日本老年精神医学会認定施設 (大学附属病院) (単科病院)	兵庫県内 または 広島県内の 医療機関
	標準コース	リエゾンコース	精神療法コース	児童思春期コース	老年期コース	連携(地域研修)プログラム																																									
1年目	基幹病院 川崎医科大学附属病院	基幹病院 川崎医科大学附属病院	基幹病院 川崎医科大学附属病院	基幹病院 川崎医科大学附属病院	基幹病院 川崎医科大学附属病院	基幹病院 川崎医科大学附属病院																																									
2年目	↓	↓	↓	↓	↓	↓																																									
	精神科救急輪番制病院 (単科病院)	精神科救急輪番制病院 (単科病院)	精神科救急輪番制病院 (単科病院)	精神科救急輪番制病院 (単科病院)	精神科救急輪番制病院 (単科病院)	兵庫県内 または 広島県内の 医療機関																																									
3年目	↓	↓	↓	↓	↓	↓																																									
	単科病院	大学附属病院 (川崎医科大学総合医療センター)	基幹病院 川崎医科大学附属病院	基幹病院 川崎医科大学附属病院	日本老年精神医学会認定施設 (大学附属病院) (単科病院)	兵庫県内 または 広島県内の 医療機関																																									
専門医に必要な要件の概略	精神科専門医制度規則施行細則より (https://www.jspn.or.jp/uploads/uploads/files/specialist/saisoku_20150923.pdf) ・受験資格: 研修施設で3年以上の精神科臨床研修。 ・疾患カテゴリーごとの必要症例数: 統合失調症(10例)、気分障害(5例)、神経症性障害など(5例)、児童・思春期精神障害(2例)、精神作用物質による精神及び行動の障害(2例)、症状性を含む器質性精神障害(4例)、成人のパーソナリティ及び行動の障害(2例)。 ・その他、治療場面ごとの必要症例数や治療形態ごとの必要症例数あり。																																														
プログラム統括責任者	ふりがな いしはら たけし 氏名 石原 武士	所属 役職	心療科・ 診療部長(教授)																																												
プログラム担当者	ふりがな みやざき てつじ 氏名 宮崎 哲治	所属 役職	心療科・ 医長(講師)、医局長																																												
問合せ先	Tel: (086)462-1111(代表) (内線)27506 E-mail: psy@med.kawasaki-m.ac.jp		(部署名) 精神科学教室																																												